

第1回小矢部川水系流域委員会 議事要旨

開催日時：令和3年3月15日（月） 14:00～16:00

場 所：富山河川国道事務所3F大会議室（Webを併用）

- 議事次第：1. 開会
2. 挨拶
3. 出席者の紹介
4. 設立趣意、規約
5. 委員長の選出
6. 議事（1）小矢部川水系流域委員会の進め方
（2）小矢部川水系河川整備計画の点検
（3）今後の予定
7. 閉会

【議事結果】

1. 設立趣意、規約・規定

設立趣意、規約について了承された。

2. 委員長の選出

玉井委員が委員長に互選された。

3. 議事

（1）小矢部川水系流域委員会の進め方

意見・質問等なし

（2）小矢部川水系河川整備計画の点検

[委員] P. 11（事業の進捗状況）

事業の進捗が進んでいるもの、進んでいないものがあるが、少し説明を加えておくほうが分かりやすいと思う。

[事務局]

補足します。

[委員] P. 19（減災への取り組み）

P. 28（気候変動による外力増加）

防災訓練等の中で、戦後最大である平成10年8月洪水を住民に対してどの様に伝えているか確認したい。

小矢部川の特徴を捉え説明しているのか。また、説明の中では富山において短時間雨量が減っているという説明もあったが、雨の降り方が変わっているという視点など、

きちんと伝えていくことが大事だと思う。

防災訓練あるいは防災教育の中で小矢部川らしさを伝えるということも考えていただきたい。

[事務局]

防災訓練や各種協議会などで過去の洪水等も併せて紹介している。

また、水防災教育の中で過去の洪水、水位情報等の防災情報の収集の仕方などといった点も紹介している。

小矢部川の特徴を踏まえた説明が十分でなかった点もあるかもしれないため、今後は住民に伝わるように努めていきたい。

[委員] P. 19 (減災への取り組み)

小矢部川は庄川の排水河川と理解している。

また、非常に蛇行しており、氾濫しやすいと感じている。さらに、雨が降るとすぐに水位が上昇すると感じている。数年前に避難指示が出るほどまでに水位が上昇したことも踏まえると、あまり整備が進んでいないように感じる。予算を確保してしっかりと対策を進めてほしい。ソフト対策がもっと進むと良いと思うが、高齢者はスマホを持っている人が少なく、見方がわからない人も多いので、情報をどう伝えるかも重要であると思う。

[事務局]

引き続きしっかりと整備を進めていきたい。

[委員] P. 21～P. 24 (河川環境の保全)

横断工作物に魚道が設置されているが、何のための魚道なのか、どの生物を対象としているのかわからない。

また、ジャコウアゲハのような特別なものだけでなく、流域全体の自然環境を対象として事業を進めていくということでよいのか。

[事務局]

資料の説明ではジャコウアゲハを事例として説明しているが、全種を対象に河川環境の整備や保全を進めている。整備にあたっては、生物調査を実施することで、生物への大きな変化（影響）がないか確認しながら河川改修を実施している。

[委員] P. 21～P. 24 (河川環境の保全)

植物の観点では、河川の安全管理のために、堤防の除草とか河川敷の樹木の伐採などが進められることがすごくいいことである。

草原的な環境が県内全域、日本全体で非常に少なくなりつつあるが、定期的に伐採や除草により草原的な環境がずっと維持され、全体としては河川の草原的な環境が残っているということで価値観が高まりつつある。

現在の河川環境を維持されていくことが植物の生育環境が維持されていることにつ

ながっている。ぜひ維持を進めていただきたいと評価している。

[委員] P. 25 (河川整備計画の点検の結果)

整備計画策定後の製造品出荷額は「横ばい」とされているが、「平成 27 年以降は水準を維持している」のような表現に変えてはどうか。

[事務局]

その旨、表現を修正します。

[委員] P. 28 (気候変動による外力増加)

局所的な雨も重要だが、流域雨量としてどう変わっているのかを見ておくことも大事だと思う。

[委員] P. 32 (大規模氾濫減災協議会とソフト対策)

小矢部川と庄川との関係は小矢部川の大きな特徴だと思うが、地形状況や防災体制は両河川を踏まえて構築する必要があることなどは住民に説明しているのか。

[事務局]

洪水浸水想定区域図を小矢部川の氾濫域と庄川の氾濫域を重ね合わせて作成している。併せて、高岡市等の自治体のハザードマップも浸水域を重ねて作成していると聞いている。また、タイムラインについても小矢部川単独ではなく、庄川とセットで検討している。

[事務局] P. 36 (河川整備計画の点検の結果)

引き続き、整備計画に基づいて河川整備の進捗を図っていきたいと考えている。

[委員]

特段の意見なし。

(3) 今後の予定

意見・質問等なし